



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-
2014年度
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン

地区方針

「良き友を得てロータリーを学び奉仕を実践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興

熊本グリーンR.C.

「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C.会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

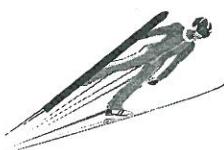
【2014年2月10日】

第1118回

2013-2014年度 第25回

【例 会】

1. 開会・点鐘 18:30



2. 食事と交歓

「我等の生業」(ロータリーソング)

来 訪 者 紹 介

熊本東南RC

山田 公也 君、福井 學 君、川原 誠 君

友 情 の 握 手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

インフルエンザが流行っております。皆さんいかがですか。東京では45年ぶりの大雪だそうで、東京にいる大学生の娘から画像が送ってきました。玄関の前に積もった20cm以上の雪です「雪の影響で玄関が開きません」というコメントでした。おそれおそれ外に出ても階段が滑り台のようになってる様子、ちょっと心配でしたが日曜日でもありバイトも積雪のため中止だという話で、おとなしく家にいるようで安心しました。私が東京で設計の仕事をするとき屋根に「雪止め」を付けるような仕様になっていました。これは雪が積もり溶けてきた時に一度に流れて、樋を壊さないようにという知恵です。東京在中にはこのような大雪の体験がなかったので、最近の建物には付いていないのか

もしませんがいざという時はやはり訪れるので、準備に越したことではないのではと感じました。

雪の話の流れではありませんが、「ソチオリンピック」が始まりましたね。なかなかメダルは取れませんが、若手の思い切った演技に驚きます。15歳にして神童・メダル有力候補のユリア・リプニツカヤ選手や日本の羽生結弦選手など、素晴らしい演技でした。このように何も考えず挑戦する気持ちがある意味イイほうへと導いた例も多いでしょう。何度も挑戦しているとやはり守りにはいるのかもしれません。若さ故のパワーをみて羨ましく思いました。

幹 事 報 告 (河島 一夫 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「会長エレクト研修セミナー(PETS)開催のご案内

日時:

(第1回) 3月21日(金・春分の日)

PETS: 13:00～17:00

大分県労働福祉会館(全労済ソレイユ)

親睦交流会: 18:00～20:00

於: 大分オアシスタワーホテル

(第2回) 3月22日(土)

PETS: 9:00～11:30

於: 大分県労働福祉会館(全労済ソレイユ)

会費: 10,000円

卓話
予定

2/17 創立25周年記念事業 合唱団練習

2/24 ★ 熊本グリーンRC 創立25周年記念祝賀会(於: ホテルキャッスル 2F)

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受け入れた義務の一つです。

②「宇城RC創立10周年記念式典・祝賀会」

日 時 平成26年5月24日(土)
式 典 14:30~14:50
講 演 14:50~15:50(淨蓮寺ご住職 高川
実玄 氏)
祝 宴 17:20~19:00
場 所 「松橋ホワイトパレス」
登録料 10,000円

[その他のお知らせ]

「抜粋のつづり その七十三」の寄贈のお知らせ
本日、例会場受付にて配布致しました「抜粋のつ
づり」はクマヒラ金庫の創業者より親子3代にわ
たり、全国のロータリアンはもとより、122ヶの日
本大使館や各種団体、企業に毎年45万部ほどを
無料配布されています。ここ1年間の新聞、雑誌、
書籍などから、心に響くエッセイ、コラムを34編
を抜粋しましておられます。朝の朝礼や挨拶等に引用されても良いかと思われますのでご一
読下さい。

■ 例会取止め・変更

<変 更>

【熊本西稜RC】

2月17日(月)の例会を、職場訪問のため、同日 13:30 より熊本県警察本部にて行います。

出 席 報 告

(クラブ管理運営委員 葉 高源 会員)



	会 員 総 数	26名	出席 率	
2 月 10 日	出席免除会員数	0名	65.38%	
	計算上会員数	26名		
	出席会員数	17名		
1 月 27 日	前回の出席会員数	18名	73.08%	
	マークアップ数	1名		
	修正出席会員数	19名		
マークアップ済み会員及びマークアップ訪問先				
・1/23 熊本西南RC 上田 君				

その他の報告

「熊本東南RC創立30周年記念式典」のご案内
報告者:熊本東南RCより3名来訪され、4月19日(土)ホテルキャッスルにて行われる式典の案内と登録のお願いがありました。



ス マ イ ル (仙波 洋八 会員)

●山下 隆生 君、河島 一夫 君

「随分と寒くなりました。風邪などひかれませんようにスマイルします。」

「熊本東南RCの方々、ようこそお越し下さいました。イブニングクラブをお楽しみ下さい。」

●大友 利行 君

「“流行に乗り遅れるな!!”はやりのインフルエンザに罹り、伊津野先生に御世話になりました。御陰様で5日間おとなしくして居りました。良い休養となりました。感謝してスマイルです。」

●松村 秀逸 君

①「当クラブへのマークアップ来訪者、熊本東南RCの皆様を歓迎してスマイルします。」

●河野 景治 君

「オリンピックが始まりました。次の日曜は「熊本城マラソン」です。皆様の健闘を祝してスマイル申し上げます。」

●趙 健次 君

「先週お休み致しましたのでスマイルします。又、熊本東南RCよりの山田様、福井様、川原様、創立30周年記念式典のご案内お疲れ様です。」

●荒木 一之 君

「2週お休み致しましたので、スマイルします。」

●十時義七郎 君、葉 高源 君、栗山 義則 君、仙波 洋八 君、

①「熊本東南RCの山田様他の皆様ご来訪を歓迎します。4月19日の創立30周年には出席させて頂きます。」

②「我がクラブの創立25周年がさ来週に迫つてきました。合唱の練習も本日を入れてあと3回です。これまでの練習ですごい上達振りを示していますが、さらに自信を深める為に、本日例会後、直ちに大谷楽器も移動して下さい。来週は例会場にて練習です。そして最終が本番前日23日(日)夕方4時から大谷楽器です。頑張って行きましょう。」

3. 例会プログラム

司会進行 山下 隆生 会長

「創立25周年事業フォーラム」 (最終確認)



4. 閉会・点鐘

グリーンRC男性合唱団練習
(於:大谷楽器)



会長メッセージ

ロン D. バートン会長



ロータリーを突き詰めて言えば、「世界中の人びとに協力と平和づくりの機会を与えてくれるのがロータリー」だと思います。

私は、第5010地区(カナダのユーコン準州と米国アラスカ州)のパストガバナーで、地区青少年交換委員長のロイド・モリスさんが話してくれたエピソードが忘れられません。ある年、アラスカのロータリークラブが、ロシア極東部から学生を受け入れました。帰国した学生が訪問先での素晴らしい体験を父親のビクターさんに話すと、彼自身もぜひ訪米したいということになりました。

ビクターさんの滞在最終日、ロイドさんの家にロータリアン仲間が集まりました。ホットタブ(大型の浴槽)に浸かって会話を交わす中で、ビクターさんは、冷戦時代に旧ソビエト軍で兵役を務めたことを話し始めました。「核攻撃があった場合にすぐに応戦できるよう、通信を傍受するのが任務だった」と言うビクターさん。

「米国は各国から核ミサイルを向けられる標的となっていましたが、そんな中、私はミサイルではなく、自分の娘をアメリカに送りました」

最も効果的な方法で平和を築くために、私たちに力を貸してくれるのがロータリー。友好と信頼を通じて、国籍も生い立ちも異なる人びとが一つになり、お互いについて学びあいます。人道的奉仕、国際大会、青少年交換や奨学金、財団プログラム、そしてポリオプラスを通じて、私たちは力を合わせます。協力とパートナーシップによる平和的な方法で問題の解決に努めます。人間の基本的なニーズを満たすことで平和を築きます。

ロータリーの国際大会に出席しているとき、人道的奉仕プロジェクトに取り組んでいるとき、またアラスカでホットタブにつかって国際交流しているときでも、ロータリーは私たち一人ひとりに、平和を築くチャンスを与えてくれるのであります。



ロータリーの立法機関 規定審議会

規定審議会が4月21～26日に開催されます。新会員の皆さまは規定審議会という言葉をお聞きになったことがないかもしれません。規定審議会は3年に1回開催されますから、新会員の皆さまにとって、初めての規定審議会が開催されることになります。

規定審議会は文字通り、規定を審議する国際ロータリー（R I）の会合です。各クラブにクラブ名の入った「○○ロータリー・クラブ定款」ならびに「○○ロータリー・クラブ細則」がありますが、この規定審議会で決まったことが、それらの基になっています。

『2010年手続要覧』によれば、「規定審議会はR Iの立法機関で、R Iの組織規定を改正する権限を有する」とあります。ロータリーの規定は誰か偉い人たちが決めているのではないかと思っている方も多いようですが、この規定審議会に提出する立法案は、各クラブからも提出することができます。

規定審議会の2年前の年度に、クラブは規定審議会で地区内のクラブを代表するロータリアンを選びます。このロータリアンを代表議員と言います。代表議員については、地区大会で選挙されるか、場合によっては郵便投票によって決定されます。しかし、その人が病気などの理由で規定審議会に出席できない場合を考えられますから、この時に補欠議員も一緒に選ばれます。代表議員になるためには、R I役員として全期を務めなければなりません。

立法案は大きく2つに分けられます。「制定案」は、R I定款、細則、標準ロータリー・クラブ定款を改定するものです。「決議案」は組織規定を改定しない審議会決定のことと言います。今回の規定審議会に提出されている立法案は、R Iのウェブサイトに掲載されています。また、規定審議会後、決定が他の規則と矛盾がないか、文言が適切かなど一定の確認を経て、全クラブにその決定が通知されます。

多くのクラブでは、その通知をそのまま事務局に置くか、会長、幹事が保管しておくことが多いですが、各クラブには、規定審議会の決定について異議を申し立てる権利があります。規定審議会の決定は、会議終了後、2か月以内にR I事務総長から全クラブに送られてき

ます。その時、反対の意思表示をするための書式も同封されます。各クラブで、何が決定したのかをよく確認して、問題があると思う場合は、手続きに従ってR Iに意思表示をしてください。

日本のロータリアンの多くは、R Iが決めたことを変えることはできないと考えているようです。しかし、次のようなことがありました。

2001年の規定審議会で「謝意の表明」というものが決まりました。R I会長の働きに感謝して退任時に一定のお金を贈って感謝の意を表しましょう、というものです。日本のロータリアンの多くがこの決定に対して異議を唱え、日本中のいろいろな所で議論が盛り上がりました。しかし、異議を唱えている方々は、R Iが一度決めたことは決して変わることはない、とR Iに対しての行動を取りませんでした。

ところが、2004年の規定審議会に「謝意の表明」の項目を削除するという立法案が外国のロータリークラブから数件提出され、採決の結果、賛成多数で決議されました。きちんと手続きを取れば、反対意見が通ることもあるという証明です。

さて、異議申し立てのための一定の期間が過ぎ、新しい国際ロータリー定款・細則、標準ロータリー・クラブ定款が決定したら、今度は自分たちのクラブの規則を改定する番です。標準ロータリー・クラブ定款はクラブ名や所在地域を入れてそのまま使います。ロータリークラブ細則は、変更点に矛盾が生じないようにして、クラブでの一定の手続きを経て変更します。詳細は、昨年9月号の本欄をご覧ください。

編集長 二神 典子

